

「椿の森・籠田/熊野神社」とは…

境内敷地の樺巨木・藪椿樹齢推定 300~400 年（専門家による）
妙多羅婆伝説を起源とすれば 1 千年の歴史を有す。

良寛さんが度々訪れ歌を詠んだり、盆踊りに飛び入り興じたり…

この由緒ある「椿の森・籠田/熊野神社」から周辺地域内外へ、明るく健康的なポジティブパワーを発信すべく起ち上げたのが「**椿の森倶楽部**」です。

自然に親しみ、勤労に汗し太陽の下、心身ともに元気（健康）になること。

このお陰を以って「椿の森・籠田/熊野神社」に何らかの形で恩返しができるのでは…と云う気持ちからの発案でした。

野菜・お米作りとか神社周辺の草刈り清掃活動では皆さんの関心興味を得ることは難しいのが現実でした。実現不可能と諦めかけた時にご支援を頂いたのが佐藤昭一先生です。「椿森踏切」で 10 歳の頃から SL をスケッチ、段ボール紙での切り抜きから始まって、ついには 20 数年かけて実動ミニ SL/C62 を手造りされたという…知る人ぞ知る御年 90 歳のレジェンドです。

多くのマスコミが取り上げてくれた効果もあり、大勢の SL ファンが乗車体験を満喫し、ついには自分たちで SL を造りたいという 10 数名が出現。佐藤先生に弟子入りを願って**椿の森倶楽部「SL塾」**を発足、向こう 1 年を目途に 1 台 SL を新造すると意気込んでいます。果たして…1 年後の結果は？

興味をお持ちの方はいつでも何なりとお気軽にお声かけ下さい。

SL だけの「椿の森倶楽部」とご懸念をお持ちの方が大多数です。

いつ田植えしたかもハッキリ記憶していない程昔のこのように感じられますが…とにかく草刈りとヒエ取り作業に頑張りました。（自画自賛）

如何せん超・ド素人の、稲作とは間違っても言えない代物ですから…結果はご覧のとおり「散々な惨め」の一言に尽きます。

それでも悪びれず…「**稲架掛け天日干し米**」の能書きを一言

稲は、刈り取った後も生きています。干すことによって余分な水分が飛び、また逆さに吊るすことで、葉や茎に残っている養分が稲穂に集まり、米自身の味・栄養分が増すとされています。加えて、天日乾燥米は機械乾燥米よりも旨味のもとであるアミノ酸や甘味のもとである糖分の含有量が高いのです。市場では高付加価値米として高評価されているそうです。

稲架掛けしてから 1 回目は台風の直撃を受け、2 回目は台風が去った 2 日目に突風を受けて…併せて 2 回もひっくり返してしまいました。茫然自失泣きましたが見るに忍びないと思われた優しい方々の応援を賜り見事に立ち直ることが叶いました。美味しい旨い栄養たっぷりに加えて、思い遣りと優しさ等々たっぷり詰まった「神社米」をご笑味ください。 感謝！

思い入れの「神社米」です。旨いまずいはいは度外視で「椿の森・籠田/熊野神社」へご寄進を…